

## 学芸発表会①に向けて（11月28日）

12月2日（金）実施予定の「学芸発表会①」まで、いよいよ最後の週となりました。

下の写真をご覧ください。みんなで合わせて声を出したり、歌ったり、体を動かしたりと、楽しそうに取り組んでいます。



みんなが同じ動きをしているわけではありません。左側の低学年の子たちは、「伝えたい!」という強い気持ちで、体いっぱい表現しています。一番右の写真は6年生です。1つの場面を表現するために、それぞれが自由に動いて表現しています。

「学年全体として表現する」「みんなが一体となって表現する」姿を、どの学年も目指していることと思います。しかし、初めから誰かのイメージにはめ込むのではなく、「自分はどうしたい」「この発表ではこんな力を発揮したい」という一人一人の思いが生まれてくる必要があります。各学年が子供たちの「思い」を大切に学芸会準備を進めている様子がかがわれ、うれしく感じています。



もちろん、一人一人の思いだけでは学芸会は完成しません。「みんなでどう伝えるか」「めあてにしている姿に近付いているか」を確かめながら、「次はこうしよう」「もっと伝えるようにしよう」と自分たちを成長させていく必要があります。

上の写真は、取組を振り返ったり、「これから」に向けて準備をしたりしている様子です。左は1年生、右の4年生は、自分達で振り返りや準備をしているのがすごいですね。

体育館で演技をしてみると、「あれ?」と思うほど伝わらない現実に直面します。そんな時、子供たち、そして先生方の「自分達のめあてが達成された姿のイメージ」がどれだけ強く共有されているかが大切になるはずです。みんなで自分たちの「今」に向き合い、乗り越えていく姿に期待しています。



★学芸会情報はこちら

[https://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku\\_kus\\_syo/guardian/gakuzeikair4.html](https://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_kus_syo/guardian/gakuzeikair4.html)